

昭和大学附属烏山病院だより

あおぞら

〔発行責任者〕病院長 岩波 明
〔編集責任者〕広報委員長 常岡 俊昭
〔住所〕〒157-8577 東京都世田谷区北烏山6-11-11
〔電話〕03-3300-5231(代表)

第149号

[2019年12月31日発行]

2019年度 第1回保険診療講習会のご報告

精神医学教室 助教 中村 暖

2019年12月5日(木)、2019年度第1回保険診療講習会を開催致しましたので、講習会の内容をご報告させていただきます。講習会では、同年に実施された東京都による実地指導、学内機能評価、関東信越厚生局による適時調査での指摘結果を踏まえた内容を中心にお話致しました。

まず、烏山病院の入院料についてですが、現在烏山病院では精神科病棟15:1入院基本料、精神科救急入院料、精神科急性期治療病棟入院料と合計3種類の入院基本料を算定しています。精神科病棟15:1入院基本料は1日当たりの保険点数が824点で、B3病棟・B4病棟・C3病棟のいわゆる「出来高病棟」で算定している入院料になります。入院中に行った投薬や検査などすべての医療行為が入院料とは別に算定できます。それに対して精神科救急入院料はA3病棟・A4病棟の「スーパー救急病棟」で算定されており、1日当たりの保険点数が3557点(30日以内)と3種類の入院料の中で最も高額ですが、投薬や検査などは入院料自体に含まれているため、どんなに行ってもベースの入院料に上乗せさせることはできません。C4病棟で算定されている精神科急性期治療病棟入院料(1日1984点:30日以内)についても同様で、投薬や検査などはあらかじめ入院料に含まれているため、実施しても費用は病院側の持ち出しとなります。

また、A3病棟・A4病棟・C4病棟の包括病棟に入院している患者さんが他院を受診した場合、受診料や薬代などかかった費用は全て保険が適応されず、全額実費で計算した金額を当院が負担し、受診先や院外薬局に支払う取り決めになっています。これは、包括病棟の入院料が、ベースの部分であらかじめほとんどの医療行為を見積もった高い金額に設定されているためです。

そのほか、指導で瑕疵が見つかった場合に多額の返還金が生じてしまう可能性のある看護配置についても、基本的な部分を説明させて頂きました。算定上、医師の診療録記載が必要な保険項目については、「臨床研修病院入院診療科加算」「特定薬剤治療管理料」「抗精神病特定薬剤治療指導管理料」に関して、必要な記載内容をお話致しました。

今後も、病院職員の皆さまの日々のご協力を適正な保険診療の算定につなげるべく、講習会を実施してまいりたいと存じます。

C3 病棟クリスマス会

作業療法士 宮下 裕之

2019年12月11日(水)、毎年恒例の『アンサンブルすばる』によるクリスマスコンサートがC3病棟にて開催されました。

1. 慕情
2. 愛の讃歌
3. いつでも夢を
4. 寒い朝
5. たき火 (リコーダー)
6. 朝はどこから
7. 森へ行きましょう
8. 小さな木の実
9. 帰れソレントへ
10. 遠くへ行きたい
11. 北上夜曲
12. 津軽のふるさと
13. 冬の星座
14. ホワイトクリスマス
15. きよしこの夜
16. ジングルベル



『アンサンブルすばる』は、クラリネットでリーダーの高澤さん、フルートの大場さん、ピアノの佐藤さんの3人。クラシックコンサートのような正装と、唱歌から歌謡曲まで幅広いジャンルとたくさんの演奏曲目がいつも患者さんに好評です。フルートの大場さんがリコーダーに持ち替えて奏でる童謡、高澤さん・大場さんがマイクで歌う叙情歌、クリスマスソングは私もギターで参加させていただき、バラエティに富んだ内容になりました。起きて来れる患者さんはほぼ全員集まり、3つの楽器が織りなすアンサンブルに耳を傾けていました。

演奏後、簡単なインタビューの時間を取らせていただきました。リーダーの高澤さんは来年80歳になられるということです。『アンサンブルすばる』の歴史は長く、メンバーが20人くらいいた時もあったとのこと。高澤さんが加入した時は一番若かったのに、今では一番年長になってしまったと話して下さいました。もともとは楽団に所属し、フルートも吹いていらっやったとのこと。大場さんも同様にクラリネット経験があるそうです。現在のお2人の息の合った演奏はそこに理由があったんだと思いました。ピアノの佐藤さんは、自分たちはボランティア演奏で来ているけど、ボランティアされている気持ちでいる、と話して下さいました。「まだまだ今後も続けさせてもらいたい」と、力強いお言葉をいただきました。



B3 病棟クリスマス会

看護師 比嘉 玲奈

B3病棟では2019年12月25日(水)に病棟OT時にクリスマス会を行いました。毎年患者さんと一緒にOTスタッフ、病棟看護師も参加しています。入院が長期化している患者さんや入退院を繰り返している患者さんからは、今年は何をやるかなどの声も聞かれており、楽しみにされている行事です。会に向けて患者さんとクリスマスツリーの飾りつけなど事前準備を協力いただき、今年はカラオケをメインの会にしました。カラオケは盛り上がり、いつもと違う患者さんの顔がみることができ、スタッフも一緒に楽しむことができました。入院中で制限が多い環境ではありますが、少しでもストレスの軽減に繋がればと思い、今後につづけていきたいです。



ディケアクリスマス会

ディケアメンバー A・Gさん

2019年12月19日(木)に烏山ディケアルーム内にてクリスマス会を行いました。ゲームは伝言ゲームとイントロクイズをチーム対抗で行いました。伝言ゲームは普通のものとは異なり、前の人の絵を見て覚えて描いて伝えていくルールで競いました。イントロクイズは冬・クリスマスの曲をテーマにしてチーム内で話し合い回答を出して楽しみました。

ゲーム大会の後は英会話プログラムによるピアノ伴奏を用いた歌の発表がありました。クリスマスの歌を計3曲英語で披露してくれました。特に3曲目の「きよしこの夜」は参加者全員で合唱して楽しみました。

合唱の後はビンゴ大会をみんなで行いました。プロジェクター上にビンゴの結果を映しながら行った今大会は、景品を先着10人用意して大いに盛り上がりました。

最後にチームごとでケーキを食べました。3種類のケーキをみんなで楽しく食べました。機材トラブルもありましたが、概ね成功したのではないかと感じました。



年越し蕎麦について

管理栄養士 係長 中田 美江

2019年も残すところあとわずかになりました。歳を重ねるごとに時間が流れるのが速くなったと感じるのは私だけではないと思います。

12月31日は大晦日、そもそも、なぜ「大晦日」というかご存知ですか？これは、毎月の末日を指す「晦日」に、その年最後の特別な末日を表す意味で「大」をつけて「大晦日」となったようです。今回は、そんな一年のしめくくりとなる大晦日に食べる、年越しそばについてご紹介したいと思います。

大晦日に「年越しそば」を食べる習慣は江戸時代に定着したと言われており、その起源には諸説あります。中でも有力な説で「延命・長寿祈願」「金を集める縁起物」「旧年の苦労や借金を切り捨てる説」「健康祈願」「世直しそば由来」の5つをご紹介します。

【延命・長寿祈願】 そばは細く長く伸びるので、「長寿延命」「家運長命」などの縁起を担いで食べるようになったというもの。

【金を集める縁起物】 金銀細工師は、飛び散った金銀の粉を集めるときにそば粉を使います。そこから、そばは「金を集める」という縁起で食べるようになったというもの。

【旧年の苦労や借金を切り捨てる】 そばは切れやすいことから、旧年の苦労や災厄をきれいに切り捨て、新しい年を迎えることを願ったというもの。

【健康祈願】 そばは風雨に叩かれてもその後の晴天で日光を浴びると元気になる事から健康の縁起を担ぎ、またそばが五臓の毒を取ると信じられていたことに由来するというもの。

【世直しそば由来】 鎌倉時代、博多の承天寺で年の瀬を越せない町人に「世直しそば」と称してそば餅をふるまったところ、翌年からみな運が向いてきたため大晦日に「運そば」を食べるならわしが生じたというもの。

これらが有名であり、他にも諸説あるものの、どれもそばの「縁起」にまつわる説、とのこと。年越しそばを食べる意味を知って食べると、より縁起がよさそうですね。それでは31日、美味しく縁起よく年越しそばをいただきましょう！

来年もよろしくお願いたします。良いお年をお迎えください。

総合サポートセンター

～受診・入院のご相談～

受付：月曜日～土曜日・8時30分～17時

電話：月曜日～金曜日 03-3300-5329

土曜日 03-3300-5231

◎初診受付：月曜日～土曜日・8時30分～11時

◎休診日：日祭日・本学創立記念日・年末年始

《11月》 入院(前月) 外来(前月)

◆延患者数 8,013 (8,127) 6,057(6,369)

◇一日平均患者数 267.1 (262.2) 263.3(254.8)

◆診療実日数 30 (31) 23(25)

【編集後記】

朝目覚め、空気がヒンヤリとし、寒さが増してきた今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？朝晩の冷え込み、日中の気温差、空気の乾燥もあり、体調崩されていませんか。年の瀬となり、街中もせわしくない空気を感じる日々、体調管理には気をつけたいものですね。今年は例年にも増し、何かと良くも悪くも話題が多かった年と思います。イノシシ年は荒れると言われていますが…皆さまにとってはどんな一年だったのでしょうか？今年一年を歩んだ自分に、「お疲れ様でした。」と声を掛け、労を労ってくださいね。どうぞ素敵な年の瀬をお過ごしください。

広報委員 武藤

広報委員会では、皆様のご意見ご感想をお待ちして

おります。連絡先は k-kouhou@ofc.showa-u.ac.jp

